

和食ダム 現在の状況

和食ダムでは、7月中旬に国の専門機関による節理面除去の完了を確認頂きました。これをもって、左岸再掘削が完了となりました。

今後は、岩盤の検査を受けて問題がなければ9月下旬から左岸側の堤体コンクリート打設を再開する予定です。

打設の準備等で大型車が増加しており、ご迷惑やご不便をおかけしていますが、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



岩盤面 (EL.61.75m) の状況 (R4.8)

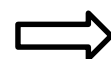
○コンクリート打設工程

現在

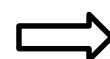
型枠設置



コンクリート製造・運搬

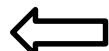


モルタル敷均し

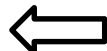


打設

型枠移動



養生



打継面処理
(グリーンカット)



締固め



※上記作業の繰り返し

○品質向上の取り組み (打継面処理)

堤体コンクリートにおける品質向上取り組みの一つとしてウォータージェット (WJ) による打継面処理を実施しています。

特殊な機械を使用し超高圧力にした水により古いコンクリート表面をはづり取ります。しっかりと打継面処理を行うことで、新旧コンクリートの一体性が向上し、さらには堤体の水密性・耐久性の向上につながります。



WJ施工状況

和食ダム 天端付近の車両通行止めについて

8月下旬～12月下旬まで管理棟基礎工事のため和食ダム天端付近より上流を通行止めとします。

ダム見学の際、天端の展望台は利用できますが、工事用車両が通行しますのでご注意ください。



ダム展望台



左岸

右岸

展望台 ★

通行止め

管理棟

通行止め範囲

中村橋架替工事の進捗状況

中村橋架替工事では、右岸側村道の交通を妨げないよう橋の杭基礎施工等のために仮設作業台を設置しました。設置後は、右岸側の一部を矢板で締め切り、掘削を行った後に橋の基礎を施工します。

周辺住民の方には、車両通行等でご迷惑をおかけしておりますが、引き続きご協力をお願いします。



仮設作業台及び矢板施工状況

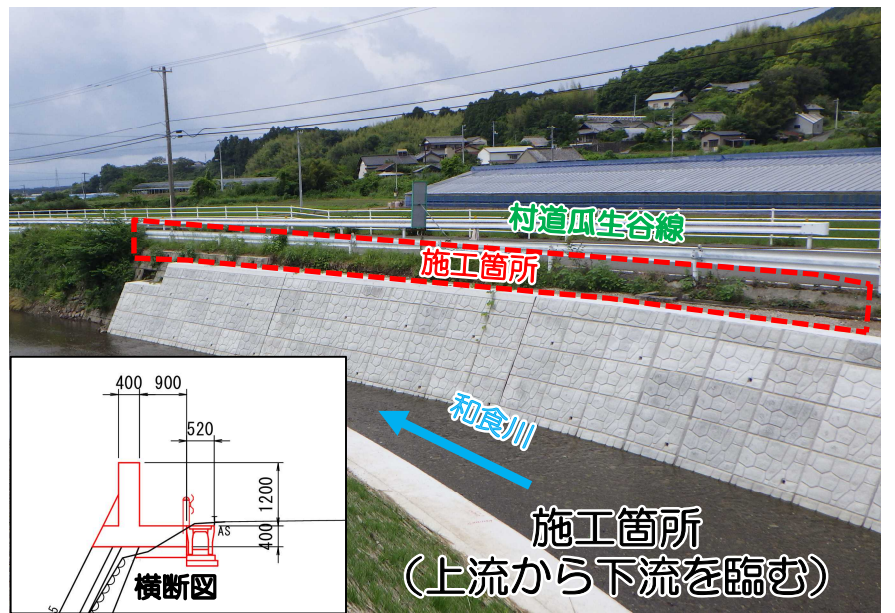
和食川護岸工事のお知らせ

令和4年9月～12月中旬までの期間中に和食川の護岸工事を行います。

施工場所は、昨年度末に完成した奥出川合流地点から約50m上流部です。

工事内容は、護岸上部（赤線部）に河川の越水防止のためにコンクリート構造物により護岸を嵩上げします。

工事期間中は、施工ヤードが無いため村道から施工となる可能性もあります。ご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力をお願いします。



施工箇所
(上流から下流を臨む)

芸西村の史跡紹介【第35弾】

《長良の妙見堂》

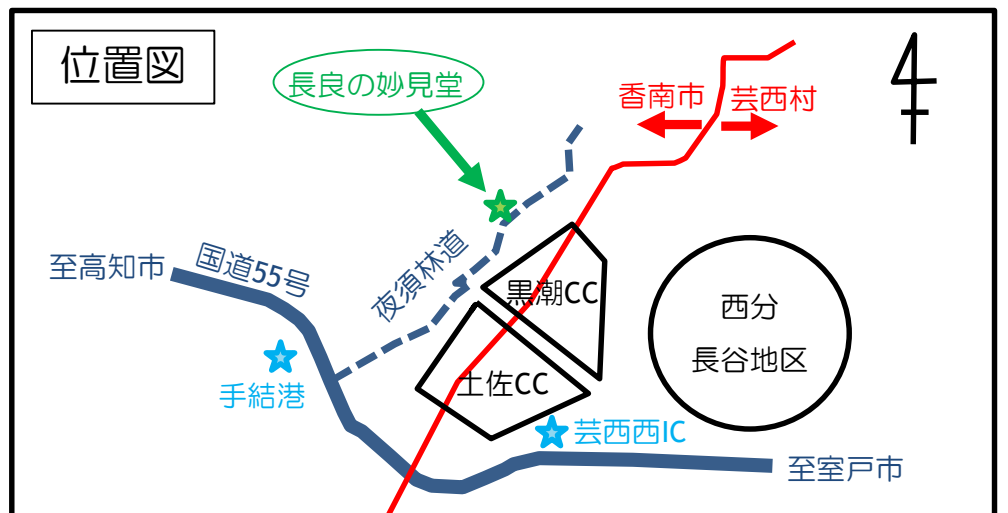
妙見堂は別名星神社とも言われ、北極星あるいは北斗七星を神格化した神社です。妙見菩薩を本尊としており、京都市上京区にある妙顕寺が本山となります。

妙見堂は香南市夜須町境の小高い山頂にありましたが、現在では夜須林道沿いに移されています。拝殿には西分村の俳句結社であった巴水連が明治十年（1877）に奉納した俳句が残されています。

古文書に妙見堂は下夜須の総鎮守とありますが、いつの時代からか、西分長谷地区の人々が氏子となり祭祀を行っているようです。



長良の妙見堂



出典：芸西村教育委員会 芸西歴史散歩（平成17年）より